

施政方針と27年度予算編成



「住み続けたいと思えるまちづくり」を推進するために

27年第1回定例市議会は、2月24日から3月20日まで開催されました。秋葉就一市長の施政方針、27年度予算編成、重点施策を紹介します。定例市議会の結果は、4月15日号に掲載します。

問い合わせは総務課(予算額については財政課) ☎483-1151(代表)へ。

施政方針

本市では、昭和40年代から50年代の人口急増期に整備した公共施設が一斉に更新時期を迎える中、財政状況や将来的な人口減少などの要因から、既存の施設全てを維持することは極めて困難な状況となっていることに加えて、少子化・高齢化対策、基幹病院の誘致及び助成、子ども医療費助成対象年齢拡大など、市民ニーズ対応の増大による長年にわたる基金の取り崩しによって、財政の硬直化と基金残高不足の慢性化が生じており、財政リスク回避に向けた市政全体の立て直しが求められています。このため、昨年7月、「財政リスク回避戦略2014キックオフ」を宣言し、2か年プログラムとして財政収支の均衡の達成や中長期的な公共施設の更新問題対応を含む、9つの立て直し策による取り組みをスタートしました。新年度は、28年度から32年度を計画期間とする第4次総合計画後期基本計画の策定や、市が保有する公共施設の総合的な視点による企画・管理及び活用等を図るため、公共施設マネジメント事業を推進します。7月には、市民の生涯学習の拠点として中央図書館・市民ギャラリーのオープンを予定しています。また、耐震改修計画の最終年度として、八千代中学校校舎の改築を含む小・中学校校舎の耐震改修及びトイレの洋式化・老朽化対策を進めるほか、清掃センターの焼却炉施設延命化のため基幹的設備改良工事を行います。保護者の疾病等の理由により家庭で養育を受けることが一時的に困難となった児童について、児童養護施設等に入所させ、必要な保護を行う児童のショートステイ事業や睦北保育

園の耐震改修の実施設計を行うほか、災害対策の強化・充実として、雨水排水対策工事を行うなど、子育て支援策の充実、市民の安心・安全施策に重点的に取り組んでいきます。

国は、人口の現状と将来の姿を示し、今後目指すべき将来の方向を提示する「まち・ひと・しごと創生長期ビジョン」及び、今後5か年の目標や施策の基本的方針、具体的な施策をまとめた「まち・ひと・しごと創生総合戦略」を閣議決定しました。まち・ひと・しごと創生については、国と地方が一体となり、中長期的視点に立って取り組む必要があり、国の長期ビジョン等を勘案しつつ、人口の現状と将来の展望を提示する人口ビジョン、並びにこれを踏まえて、今後5か年の目標や施策の基本的方針、具体的な施策をまとめた総合戦略の策定を要請されています。

こうした取り組みにあたっては、持続可能な財政基盤の構築が不可欠であり、山積する課題に対して、行政だけで物事を決めるのではなく、十分かつ積極的な情報公開、情報提供を進め、市民参加型の市政運営を強化、推進することにより、今後とも、市民の皆さんとともに、「住み続けたいと思えるまちづくり」を推進していきます。

予算編成と規模

国の財政状況は厳しい状況にあり、本市でも今後も大幅な歳出超過が見込まれます。このことから、「財政基盤確立のための歳入確保に向けた取り組みの強化」、「財政健全化に向けた維持管理経費等の徹底的な検証と見直し」、「総合計画における計画事業の再検証」、「行財政改革の適切な推進」、「事業見直し等における意見の反映」、「監査結果に基づく指摘・要望事項等への迅速な対応」の6つの基本的方針を掲げ、27年度の予算編成を行いました。

歳入については、受益者負担の原則により使用料等を見直し、市税は、評価替えで固定資産税及び都市計画税の減はあるものの、景気の動向や徴収率の

向上に伴い、全体では微増を見込み、また、消費税率引上げによる地方消費税交付金で大幅な増を見込むものの、地方交付税及び臨時財政対策債の減収見込、基金残高の減少に伴う繰入金の大幅な減などにより、一般財源総額が大幅な減となりました。

歳出については、既存事務事業の見直しや、施設維持管理経費等の経常的経費の抑制を図り、限られた財源の中、必要性、緊急性の観点から、選択と集中により事業の優先度を量り、安全安心・教育・子育て施策について、重点的に計上しました。

27年度当初予算の規模は、一般会計では560億7,082万4,000円*。中央図書館・市民ギャラリー建設を始めとする、新川周辺地区都市再生整備計画事業や、八千代台東小学校校舎改築などの大規模建設事業が完了するため、前年度と比較して40億5,609万円*、6.7パーセント*の大幅な減となっています。

特別会計においては、介護保険事業が104億9,190万9,000円で前年度比13.9パーセントの増。墓地事業が3億5,189万4,000円で187.7パーセントの増。後期高齢者医療が18億5,871万円で3.5パーセントの増となりました。公営企業会計では、水道事業会計と公共下水道事業会計を合わせて124億1,637万8,000円で前年度比0.8パーセントの減となりました。

ドイツのワイツゼッカー元大統領が、戦争責任について1985年に「過去に目を閉ざす者は、現在にも盲目となる」という名演説を残されていますが、私が市民の皆様へ説明したいことは、「現在の財政状況に目を閉ざす者は、将来世代の財政負担に対して盲目となる」ということです。

現在の財政状況は、過去何年にもわたる市民ニーズ対応の結果です。現在の財政状況及び少なくとも向こう3か年の将来的な財政需要という現実から出発し、どんな予算案ならば持続可能なのか、このことを冷静に皆様と議論したい。こうした冷静な議論からしか八千代市民にとって最良の予算案なるものは見出せないものと確信しております。

※は修正案可決後の数値

○ごみは当日の朝8時30分までに出してください

ごみは、収集後や夜間、収集日以外の日に出すと、カラスなどの被害にあったり、通りすがりにごみを捨てられやすくなったりします。ごみの出し方のルール

を守り、必ず収集日の朝8時30分までに出してください。

また、収集ルートの変更、交通事情や天候などのさまざまな理由により、収集する時間が変わることがありますので、ご了承ください。

コース	該当地域	指定袋使用		資源物		コース	該当地域	不燃ごみ	有蓋ごみ	可燃ごみ	びん・缶・ペットボトル類	紙・紙類
		不燃ごみ	有蓋ごみ	可燃ごみ	びん・缶・ペットボトル類							
4月の資源物・ごみ収集日 平日9時〜16時30分祝日を除く 粗大ごみ受付専用電話 047(483)4506 (収集依頼受付・要予約)	大和田(成田街道南側)、萱田町(成田街道南側)、村上(3200・3300・3500番台の成田街道南側)、大和田新田(県道幕張八千代線より東側)、高津(県道幕張八千代線より東側)	7 第1火	21 第3火	月・水・金 29日は休み	木	土	萱田町・萱田・大和田(成田街道北側から東葉高速線南側)、村上(成田街道北側で新川西側)、大和田新田(300・400・500・700番台の成田街道北側から東葉高速線南側)、ゆりのき台1・2丁目	2 第1木	16 第3木	月・水・金 29日は休み	火	土
	八千代台北	14 第2火	28 第4火	月・水・金 29日は休み	木	土	高津(県道幕張八千代線より西側)、高津東、大和田新田(100・200番台の成田街道南側で県道幕張八千代線より西側)	9 第2木	23 第4木	月・水・金 29日は休み	火	土
	八千代台西、八千代台南	21 第3火	7 第1火	月・水・金 29日は休み	木	土	高津団地、大和田新田(1~99番地の成田街道南側)	16 第3木	2 第1木	月・水・金 29日は休み	火	土
	八千代台東	28 第4火	14 第2火	月・水・金 29日は休み	木	土	大和田新田(900・1000・1100番台の成田街道北側から東葉高速線南側)、緑が丘2~4丁目	23 第4木	9 第2木	月・水・金 29日は休み	火	土
	上高野	1 第1水	15 第3水	火・木・土	金	月	勝田台	3 第1金	17 第3金	火・木・土	水 29日は休み	月
	村上団地	8 第2水	22 第4水	火・木・土	金	月	勝田台南、勝田、ゆりのき台3~8丁目、麦丸、萱田町(500番台を除く東葉高速線北側)、萱田(東葉高速線北側)	10 第2金	24 第4金	火・木・土	水 29日は休み	月
	村上(新川の東側)、下市場、村上南、勝田台北	15 第3水	1 第1水	火・木・土	金	月	大和田新田(東葉高速線北側)、吉橋、尾崎、緑が丘1・5丁目、萱田町(500番台の東葉高速線北側)	17 第3金	3 第1金	火・木・土	水 29日は休み	月
	神野、下高野、堀ノ内、保品、米本団地、米本	22 第4水	8 第2水	火・木・土	金	月	大学町、真木野、小池、佐山、平戸、神久保、島田台、島田、桑橋、桑納	24 第4金	10 第2金	火・木・土	水 29日は休み	月

◆お問い合わせは、クリーン推進課 ☎(483) 45211 又は 清掃センター ☎(483) 45211